

2014年（平成26年） 7月 690号

最も大切なもの

マリノ E.デハクト Jr.

私たちはいつも良いことが起きることを望んでいます。子供たちは、おいしい食事や、おもちゃを与えてくれることを両親に望んでいるでしょう。これに対し両親も子供にしてもらいたいことがあるはずです。例えば、テストで良い点数を取ってほしい、野菜をもっと食べてほしいなどです。子供が自分の望みを叶えるためには、良い行いをする必要がありますが、それほど難しい問題ではないようです。しかし、大人の場合はもっと複雑で、人間関係や健康面など様々な問題が発生して簡単にはいかないことが多くなります。その為、世の中にはなかなか問題を解決できない人たちが大勢います。しかし大人の場合でも根本的には解決の方法は先にあげた子供の例と同じことが言えると思います。何か良いことをしてもらいたいならば、まず自分が相手のために良いことをしなければなりません。人間関係を円滑にしたいならば自己中心になってはいけません。健康面について言えば、人間は年を取るにつれて体が弱くなることは避けられません。しかし、正しい生活ができれば良い人生を送ることは出来るのです。この場合の正しい生活とは“欲求に堪える”という意味です。お酒を飲むこと自体は悪いことではありません。（イエス様もカナでの婚礼の宴席で奇跡を行われています。）但し、飲みすぎは禁物です。食欲についても同様です。特においしいものを食べる時は、気をつけなければ、食べすぎる可能性があります。暴飲暴食は体に悪いだけでなく、病気の原因ともなりかねません。私たちの日々の生活で注意をすることが大切です。また、福音においても大切なことがあります。

聖マルコの福音書には、ある金持ちの男がイエスに近寄って「善い先生、永遠の命を受け継ぐには、何をすればよいでしょうか。（マルコ10・17）」と訪ねる場面があります。永遠の命というのは限りのない幸福の意味だと考えられます。言い換えれば、この男は金持ちなのに満足ではなく、更なる幸福を追い求めているのです。この人の状況を見れば、たくさんのお金を持っていても、友達が多くても、健康であってもその人が幸せであるとは限りません。反対に大変な生活をしていても幸せな人たちはいるのです。体が弱くなっても、病気で苦しんでいてもキリストに従えば大丈夫です。但し、キリストに従うということは簡単なことではありません。金持ちの男は真面目な人ですが、キリストの言葉に従えませんでした。私たちはどうでしょう。キリストのために全てを捨てることができるでしょうか。誰もができる簡単なことではないでしょう。

キリストははっきりおっしゃいました。「人間にできることではないが、神にはできる。神は何でもできるからだ。」つまり、永遠の命を与えられるのは神様のお恵みです。私たちは祈ることしかできないのです。ですから常に祈ってなければなりません。困っている人達を助けるために全ての財産を費やす必要はありませんが、私たちの生活の中で、キリストを中心に考えて生きることが大切なのです。